

小学生・中学生・高校生のための

第34回吃音親子サマーキャンプのご案内

吃音をめぐる報道はさまざまで、捉え方もそれぞれです。百万人のどもる人が悩んでいると報道されるなど、ネガティブなとらえ方をされることもまだ少なくありません。

その中で、昨年、NHK EテレのハートネットTV「フクチッチ」で吃音を取り上げられ、吃音問題を考える上での大きな転換点として「吃音者宣言」にスポットが当たりました。伊藤伸二も取材を受け、番組の中で「人生の目標は吃音を治すことではない。よりよく生きることだ。それを認め、受け止めることで、吃音は、人生を左右するほど大きなものではなく、吃音とともに豊か生きることができる」とのメッセージを伝えることができました。この「吃音者宣言」のベースになる哲学、「吃音はどう治すかではなく、どう生きるかだ」を基本に、吃音親子サマーキャンプは、今年で34回目となりました。仲間に出会い、自分のことや吃音のことを語り、聞き、そして、自分の声と表現を磨くための劇の稽古と上演も予定しています。

自分の吃音を研究して、夏休みの自由研究にするなど、自分で自分の課題に取り組む子どもが育ってきました。子どもたちは、しなやかに、健康に生きています。どもりながらも、こんなふうにいる、こう生きることができるという姿を見せる子どもたちと、それを見守る大人が参加するキャンプに、どうぞ、ご家族でご参加下さい。

日時 2025年8月22・23・24日（金・土・日）

8月22日（金）13:00～24日（日）11:45

場所 滋賀県彦根市荒神山自然の家 TEL 0749-28-1871

〒522-0047 滋賀県彦根市日夏町字宮前4794番地

主催 吃音親子サマーキャンプ実行委員会

参加費 ひとり18,000円（大人・子ども同額）

（2泊3日の宿泊費用・食事費用・資料代、保険などを含み、全ての費用）
どもる子どものきょうだいの参加費は、15,000円

申し込み方法 所定の申し込み用紙に、ご記入の上、お申し込み下さい。

氏名と年齢については、保険の関係上、参加される家族全員分が必要です。申し込み用紙は、事務局にあります。お問い合わせ下さい。

参加費の送金について 郵便局に備え付けの郵便振替用紙をご利用下さい。

加入者名 日本吃音臨床研究会 口座番号 00970-1-314142

申し込み用紙と参加費の送金の確認ができたなら、参加受付完了の最終案内をお送りします。なお、キャンプが中止になったときは全額返金します。キャンセルの場合は、必要な経費を差し引いて全額返金致します。

申し込み締め切り 8月5日（収容に限りがあり、宿舎が定員になり次第締め切ります）

申し込み・問い合わせ 日本吃音臨床研究会事務局 TEL/FAX 072-820-8244

〒572-0850 大阪府寝屋川市打上高塚町1-2-1526

参加にあたって、ご心配なことがありましたら、遠慮なくお問い合わせ、ご相談下さい。

吃音親子サマーキャンプが

大切にしていること

私たちどもる大人と、ことばの教室の教師や言語聴覚士が協働で取り組む、吃音親子サマーキャンプは世界的にも珍しいものです。私たちは、どもる仲間と出会い、吃音に向き合う対話を繰り返す中で新しい生き方をつかんできました。セルフヘルプグループで私たちが得てきたものを子どもたちに伝えたい、そして実感してほしいと願って、キャンプを企画し、33年続けてきました。大事にしていることばは、次の3つです。

あなたはあなたのままでいい (自己肯定)

あなたはひとりではない (他者信頼)

あなたには力がある (他者貢献)

子どもたちにとっては、自分の吃音と向き合うキャンプです。楽しいだけのキャンプではありません。自分をみつめ、自分の吃音をみつめる時間になればと思っています。ひとりでは難しいことでも、仲間の支えがあればできることも多いものです。

私たちは親子で参加することをとても大切にしています。ライフステージによって、吃音の問題は変化していきます。学童期・思春期と成長する子どもたちの人生の、よりよい伴走者となっていただくためには、親の参加が不可欠なのです。子どもだけの参加は認めていません。高校生であっても親子で参加していただくことにしています。

親自身も、子育てだけでなく、自分の人生を振り返り、生き方をもう一度考えてみるきっかけになればと思います。どもる子どもをもつ親同士が交流することで、親のセルフヘルプグループができることとなります。親は、単なる付き添いではなく、一緒にプログラムに参加していただきます。話し合いや学習会を予定しています。

吃音親子サマーキャンプの3つの柱は、次のとおりです。

吃音についての話し合い

子どもは子どもで、年代ごとに集まって話し合い、親は親で話し合いをします。それぞれのグループに、ファシリテーターとして、ことばの教室や支援学級などの教師や言語聴覚士などの専門家と、成人のどもる人が入ります。

声・ことばのレッスンと芝居の上演

自分の声やことばのレッスンに取り組み、表現活動として演劇に挑戦します。練習をし、最終日に上演します。

親の学習会

子育てで大事にしたいこと、物事をどうとらえるかの練習、などいろいろな心理療法を使いながら学習を深めます。

☆ ことばの教室の担当者、言語聴覚士の皆様の参加は大歓迎です ☆

ことばの教室担当者や言語聴覚士の方をはじめ、臨床家の方々の参加を歓迎します。現在ご指導中の子どもや終了した子ども、その保護者にご紹介いただければ幸いです。

日程・プログラム…案です。今後、参加状況によって変更することがあります。

	22日	23日	24日
6		起床・洗面・スポーツ	起床・洗面・スポーツ
7		朝食	朝食
8		活動3 作文教室	活動8 話し合い
9			
10		活動4 話し合い	活動9 ふりかえり
11			
12	河瀬駅バス出発	昼食	自然の家バス出発
13	入所のつどい	活動5 〈子〉表現活動 〈親〉学習会	※11:45終了とします。 河瀬駅への送迎バスの 出発は、12:15。河瀬駅 には12:30到着予定。
14			
15	開会のつどい	活動6	
16	活動1 出会いの広場	〈子〉野外活動 〈親〉学習会	
17			
18	夕食	夕食	
19	活動2 話し合い	活動7	
20		〈子〉表現活動 〈親〉フリートーク	
23			

☆8月22日、JR東海道本線『河瀬』駅 12:30集合。チャーターバスで、自然の家へ。『河瀬』駅を12:40出発。

☆8月24日、自然の家を12:15に出発して河瀬駅に12:30頃、到着予定です。そのようなお帰りの列車の予定をお立て下さい。

参加申し込みにあたって、次の8項目について、よくお読みいただき、ご了解いただいた上で、お申し込み下さい。申し込み用紙に確認の署名捺印してお申し込み下さい。

1. 子どもだけの参加はできません

このキャンプは親子での参加が原則です。親が参加できない場合は、保護者に代わる人（祖父母、親戚、ことばの教室の教師など）とご参加下さい。

2. 事故と新型コロナ感染についての責任

スタッフは万全の注意を払って、事故のないように努めますが、もし万一事故発生の際には、吃音親子サマーキャンプ実行委員会としては一切の責任は負えません。全員が加入するボランティア活動行事保険による保障以上は保障はできませんのでご了承下さい。

また、新型コロナ感染についても、会場の自然の家も主催者も最大限の対策を講じますが、万が一感染者が出た場合、責任を負うことはできません。

予め、ご理解いただき、参加をお申し込み下さい。

3. 携帯電話の使用禁止

日常生活から全く切り離された空間で、自分の吃音について、子どもの吃音について、また、自分自身の生き方について振り返り、考えること、これが吃音親子サマーキャンプが一番大切にしていることです。そのため、キャンプ期間中は、携帯電話の使用を親子共禁止します。

4. 宿舎は自然の家、制約があります

滋賀県・彦根市荒神山自然の家での宿泊は2段ベッドで、ホテルや旅館のようなサービスはありません。生活空間は決して快適とはいえませんが、日頃の生活では得られないものをこのサマーキャンプで得ていただけたらと思います。家族単位での宿泊ではなく、子どもは子ども同士、親は親同士で宿泊します。きょうだいの場合は、その限りではありませんので、ご相談ください。

5. 館内禁煙 子どもの健康への配慮

子どもの健康も考えて、館内では全面禁煙と致します。

6. 持ってきてはいけないもの（厳守して下さい）

《おやつ》自然の家では、部屋の中での飲食は禁じられています。

《ゲーム》3日間、吃音について、考え、語り合います。ゲーム類は持ち込み禁止です。

7. 睡眠の確保 子どもも親もスタッフも

深夜遅くまで起きていると、本人が翌日のプログラムに参加するのが辛いだけでなく、周りの子どもたちにも大いに迷惑がかかります。就寝時刻は厳重に守るようにしましょう。消灯は22時です。親やスタッフもミーティング終了時で消灯とします。

8. 写真撮影・録音・録画の禁止

吃音親子サマーキャンプという場は、今まで言えなかったこと、言わなかったことを、仲間の支えの中で話し出すというドラマを生むこともあります。私たちは、そんな子どもたちの思いを大切にしたいと考えています。また、個人情報保護の観点からも、写真撮影・録音・録画を一切お断りします。なお、サマーキャンプ公式記録として、サマーキャンプ実行委員会が、写真撮影・録音・録画を行います。了解の上でご参加下さい。